

第102回山梨県国民健康保険団体連合会通常総会議事録

山梨県国民健康保険団体連合会

1 開催日時

令和6年7月31日（水）午後1時30分～2時25分

2 開催場所

山梨県甲府市蓬沢 1-15-35
山梨県自治会館 講堂

3 出席した保険者名（委任状提出保険者を含む）、学識経験者理事及び学識経験者監事

山梨県	山梨市（委）	韮崎市
都留市	大月市（代）	甲府市（代）
富士吉田市（代）	南アルプス市（代）	北杜市（代）
甲斐市（代）	笛吹市（代）	甲州市（代）
上野原市	中央市（代）	市川三郷町（代）
富士川町（代）	早川町（代）	身延町
南部町（代）	昭和町	道志村（代）
西桂町（委）	山中湖村	忍野村（委）
富士河口湖町（代）	鳴沢村（委）	小菅村（委）
丹波山村（委）	医師国保組合（代）	
学識経験者理事	学識経験者監事	

4 総会の議事の経過の要領及びその結果

（1）事務局から委任状を含め、会員である29保険者の全員が出席しており、過半数を満たしていることが報告された。

（2）理事長挨拶

- ・通常総会の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。
- ・本日は、第102回山梨県国民健康保険団体連合会の通常総会を開催いたしましたところ、保険者の皆様方には公務ご多忙の中をご出席いただきまして、誠にありがとうございます。また、日頃より国保連合会の事業運営に多大なご尽力を賜っているところであり、当連合会の業務が概ね順調に執行されていることにつきまして、厚くお礼申し上げます。
- ・さて、我が国の医療保険制度は、国民皆保険のもと誰もが安心して医療を受けることができる医療体制を実現し、世界最高レベルの平均寿命と保健医療水準を達成して参りました。しかしながら、少子・高齢化の進展や医療の高度化に伴う医療費の増加等により、国保財政は大変厳しい状況が続いており、これは県内の市町村等においても同様であります。
- ・こうした状況を踏まえ、国では、医療保険の「審査支払機能に関する改革工程表」を策定し、国保中央会及び社会保険診療報酬支払基金と連携して、審査基準等の統一やシステムの共同開発・共同利用などの取組が、現在強力に進められております。特に、国保総合システムにつきましては、国保制度の基盤を支える極めて公共性の高い重要なインフラであることから、国策としてクラウド化が推進されて参りましたが、本年4月に無事本稼働し、これまでトラブルな

く順調に運用されております

- ・これもひとえに、このシステムの開発費用に対する国庫補助の獲得に向けてご尽力いただいた保険者の皆様あつてのことであり、改めて深く感謝申し上げます。
- ・一方で、今回のクラウド化は、開発期間が限られていたため、システムを最適化するまでには至らず、保守運用費の縮減が図られていないことから、早急に最適化を図ることとしており、これに必要な費用の負担を国に求めるべく、国保中央会など関係団体と連携し、引き続き要望活動を行って参ります。
- ・当連合会が目指すところは、こうしたシステムをフルに活用し、医療・保健・介護・福祉の総合専門機関として、保険者等のニーズに沿ってサービスの維持・向上を図ることにあります。このため、本年2月に策定した第7期中期経営計画に基づき、今後とも審査支払業務の充実や効果的な事業の推進、健全な財政基盤の確立などに取り組んで参りますので、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。
- ・さて、本日の通常総会でご審議いただくものは令和5年度の事業報告並びに決算であります。
- ・これらの議案につきましては、通常総会に先立ち、今月4日、監事の皆様に監査を実施していただくとともに、19日の役員会では、理事・監事の皆様にご審議をいただいたところであります。
- ・この後、事務局から説明いたしますので、慎重なご審議を賜りますようお願い申し上げますと挨拶があった。

(3) 会員の互選により、理事長が議長に選出された。

(4) 本会規約第19条第2項の規定により、韮崎市及び身延町が議事録署名人に選任された。

(5) 議案及びその審議状況は次のとおりであった。

① 議案

(報告事項)

- ・報告第1号 令和6年度山梨県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出予算補正(第1号)について

(議決事項)

- ・議第1号 令和5年度山梨県国民健康保険団体連合会事業報告の認定について
- ・議第2号 令和5年度山梨県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出決算認定について
- ・議第3号 令和5年度山梨県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計(業務勘定)歳入歳出決算認定について
- ・議第4号 令和5年度山梨県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計(業務勘定)歳入歳出決算認定について
- ・議第5号 令和5年度山梨県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計(業務勘定)歳入歳出決算認定について
- ・議第6号 令和5年度山梨県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計(業務勘定)歳入歳出決算認定について
- ・議第7号 令和5年度山梨県国民健康保険団体連合会特定健診等業務特別会計歳入歳出決算認定について

- ・議第 8 号 令和 5 年度山梨県国民健康保険団体連合会国民健康保険診療報酬審査
支払特別会計（支払勘定）歳入歳出決算認定について
- ・議第 9 号 令和 5 年度山梨県国民健康保険団体連合会公費負担医療に関する診療報
酬審査支払特別会計（支払勘定）歳入歳出決算認定について
- ・議第 10 号 令和 5 年度山梨県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務
特別会計（支払勘定）歳入歳出決算認定について
- ・議第 11 号 令和 5 年度山梨県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計
（出産育児一時金等に関する支払勘定）歳入歳出決算認定について
- ・議第 12 号 令和 5 年度山梨県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会
計（介護給付費等支払勘定）歳入歳出決算認定について
- ・議第 13 号 令和 5 年度山梨県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会
計（公費負担医療等に関する報酬等支払勘定）歳入歳出決算認定につい
て
- ・議第 14 号 令和 5 年度山梨県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等
特別会計（支払勘定）歳入歳出決算認定について
- ・議第 15 号 令和 5 年度山梨県国民健康保険団体連合会重度心身障害者医療費集計業
務特別会計歳入歳出決算認定について
- ・議第 16 号 令和 5 年度山梨県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計
（抗体検査等費用に関する支払勘定）歳入歳出決算認定について
- ・議第 17 号 令和 5 年度山梨県国民健康保険団体連合会支払資金貸付特別会計歳入歳
出決算認定について
- ・議第 18 号 令和 5 年度山梨県国民健康保険団体連合会職員退職手当特別会計歳入歳
出決算認定について
- ・議第 19 号 令和 6 年度山梨県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出予算補正
（第 2 号）について
- ・議第 20 号 令和 6 年度山梨県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計
（業務勘定）歳入歳出予算補正（第 1 号）について
- ・議第 21 号 令和 6 年度山梨県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務
特別会計（業務勘定）歳入歳出予算補正（第 1 号）について
- ・議第 22 号 令和 6 年度山梨県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会
計（業務勘定）歳入歳出予算補正（第 1 号）について
- ・議第 23 号 令和 6 年度山梨県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等
特別会計（業務勘定）歳入歳出予算補正（第 1 号）について
- ・議第 24 号 令和 6 年度山梨県国民健康保険団体連合会特定健診等業務特別会計歳入
歳出予算補正（第 1 号）について
- ・議第 25 号 令和 6 年度山梨県国民健康保険団体連合会公費負担医療に関する診療報
酬審査支払特別会計（支払勘定）歳入歳出予算補正（第 1 号）について
- ・議第 26 号 令和 6 年度山梨県国民健康保険団体連合会重度心身障害者医療費集計業
務特別会計歳入歳出予算補正（第 1 号）について
- ・議第 27 号 令和 6 年度山梨県国民健康保険団体連合会支払資金貸付特別会計歳入歳
出予算補正（第 1 号）について
- ・議第 28 号 令和 6 年度山梨県国民健康保険団体連合会職員退職手当特別会計歳入歳
出予算補正（第 1 号）について

② 審議状況

・報告事項

報告第 1 号について事務局から説明があり、採決した結果、全員異議なく原

案どおり可決された。

- ・議第 1 号から議第 18 号

議第 1 号から議第 18 号については、関連があるため事務局より一括提案による説明及び監事より事業執行状況並びに各会計決算について監査報告を行い、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

- ・議第 19 号から議第 28 号

議第 19 号から議第 28 号についても関連があるため、事務局より一括提案があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

閉会

この議事録が正確であることを証するため、署名する。

令和 6 年 7 月 31 日

議 長 塩 澤 浩

議事録署名人 内 藤 久 夫

議事録署名人 望 月 幹 也